

- 2011年1月1日から2016年12月31日まで岡山大学病院において注射用カルバペネム系抗菌薬（チエナム®、カルベニン®、メロペン®、オメガシン®、フィニバックス®）を投与された入院患者様へ

-

「カルバペネム系抗菌薬の使用実態調査」へご協力をお願い

研究機関名 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
岡山大学病院

研究機関の長 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
研究科長 那須 保友
岡山大学病院
病院長 金澤 右

研究責任者 岡山大学病院 薬剤部
教授・薬剤部長 千堂 年昭

1. 研究の概要 (研究の背景、目的及び意義)

岡山大学病院では抗菌薬の濫用による薬剤耐性菌の出現を防止する目的で、注射用カルバペネム系抗菌薬（CPs）の適正使用に取り組んでいます。しかし、CPsの使用量は年々増加しています。本研究の目的は、CPsの使用量増加の要因が適正使用に基づくものなのか、あるいは長期間にわたる不適正な使用に基づくものなのかを評価し、今後の更なる抗菌薬適正使用に向けた対策を検討することです。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2011年1月1日から2016年12月31日まで岡山大学病院において注射用カルバペネム系抗菌薬（チエナム®、カルベニン®、メロペン®、オメガシン®、フィニバックス®）を投与された入院患者様約4,000人を対象とします。

2) 研究期間

2017年10月開催の倫理委員会承認後 ～ 2019年3月31日

3) 研究方法

2011年から2016年の1年間毎の入院におけるCPsの使用量、投与日数等を集計します。また、CPsが投与された患者様のカルテから記載内容および検査値を調査し、CPs使用量の変化が適正に使用された結果かどうかを評価します。

4) 使用する情報

研究に使用する情報として、以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などあなたを直ちに特定できる情報は拒否機会期限終了後に削除し、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- 1) 患者基本情報：年齢、性別、診断名、感染症名
- 2) 処方歴：薬品名、投与量、投与回数、投与日数
- 3) 細菌培養検査：起因菌
- 4) 血液検査：WBC、CRP、PCT

5) 情報の保存及び廃棄の方法、二次利用

本研究に使用した情報は研究終了後5年間、岡山大学病院薬剤部 試験研究室内の専用保管庫内で厳重に保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。保存期間終了後は電子情報はコンピューターから削除しその他の情報はシュレッダーで裁断し廃棄します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画および研究の方法に関する資料の閲覧や提供を行います。個々の研究の結果は以下の理由により開示致しません。ご了承ください。

【理由】

匿名化されている(対応表も保持しない)為。

この研究の結果は氏名、生年月日などあなたを直ちに特定できる情報を分からない形にして学会、論文で発表しますのでご了承下さい。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としますので、2017年10月20日までに下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 薬剤部

副薬剤部長

岡崎 昌利

電話：086-235-6773（平日9時～17時）

FAX：086-235-7974